



学校法人名城大学と中部電力株式会社との 産学連携に関する包括協定の締結について

学校法人名城大学（理事長：立花貞司、以下「名城大学」）と中部電力株式会社（代表取締役社長：勝野哲、以下「中部電力」）は、本日、「産学連携に関する包括協定」（以下「本協定」）を締結いたしました。

本協定は、名城大学の持つ教育研究資源と、中部電力の地域に密着した事業活動の産学連携を通じて、地域社会の持続的な発展に資する活動の展開を目指していくものです。

名城大学は、社会との「人的交流」を通じた、地域の活性化に貢献することを重要な社会貢献ミッションとし、自治体・民間企業との地域発展に資する活動を進めています。

中部電力は、グループ全体で企業価値を持続的に高める ESG 経営を推進しており、事業基盤である中部圏の地域との信頼関係の維持・向上を目的に、地域共生活動を積極的に展開しています。

今後、両者は、本協定に基づき、具体的な活動内容について協議を行い、地域に根差した活動を連携して進めることで、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

○ 連携項目

- (1) 地域貢献活動
- (2) 学術的活動
- (3) 人材の育成・交流
- (4) その他必要と認める事項

以上

